

METTS NEWSLETTER

教職課程センター・地域学校教育センター

特集 教職特別講義

教職実践演習における特別講義

教職課程4年生の後学期必修科目である教職実践演習では、学校現場の実態や取組、課題への対応等について学ぶために、学校管理職の先生方や学校教育の専門家を講師にお招きし、特別講義を実施しています。今年度は、3人の講師の先生方に特別講義を行っていただきましたので御紹介します。

	期 日	テーマ	講 師
第1回	11月20日（月）	県立高等学校における教育の現状と課題	千葉県立東葛飾中学校・高等学校 校長 稲川 一男氏
第2回	12月4日（月）	学校における現状と課題について ～教員を目指す皆さんへ～	松戸市立第一中学校 校長 西川 康弘氏
第3回	12月18日（月）	学校安全について	明海大学 客員教授 戸田 芳雄氏

第1回の稲川校長からは、学校紹介に続いて、今、県立高校が対応を迫られている課題として、新学習指導要領への対応やGIGAスクール構想の実現、個別の配慮や支援が必要な生徒への対応等についての具体的な取組のお話がありました。その後、今後の課題として、ウェルビーイングや信頼される学校づくりなどについて、学生たちが具体的な取組を考えるグループ協議を行いました。参加した学生からは「教師の仕事は子供たちに教えることから、子供たちの成長を支える仕事へと変わっていていることをあらためて実感しました」といった感想が聞かれました。



第2回では、西川校長が学校を紹介した後、働き方改革や業務改善、人材不足、教員の資質能力育成等の課題について、学生たちがグループで話し合う機会を設けました。最後に、教員を目指す学生へのメッセージとして、教師を目指す動機や思い、自分のなりたい教師像をしっかりとつことが大切であることなどの言葉をいただきました。学生の感想には「様々な課題解決のための手立てや工夫についても知ることができ、4月から教壇に立つ者としては、とても参考になりました」とありました。

第3回は、今年度も安全教育の専門家である戸田客員教授をお招きし、学校安全について御講義いただきました。本講義では、学校での安全教育及び危機管理について、教師として必要な基礎的・基本的知識理解を図るため、近年の学校安全の動向、学校保健安全法等根拠法令等の概要、学校安全計画の作成、災害共済給付及び学校生活・教育活動等での事故防止の方法などについて、具体的な事例に基づき御指導いただきました。この講義を機に、教職課程を履修する学生が教師として必要な資質・能力を身に付けてくれることを期待します。



足立区との教育連携事業 谷中中学校での異文化交流会

足立区立谷中中学校

12月13日（水）足立区立谷中中学校で異文化交流会が行われました。全体会で留学生が一人2分程度の自己紹介を行った後、4クラスに別れ、グループ別に、持参した写真を使って自分や自国を紹介しました。中学生は留学生の文化紹介に熱心に耳を傾け、たくさん質問がありました。様々な国や地域から来た留学生と中学生が、英語を通じたコミュニケーションを楽しむことができました。

参加した中学生たちは「海外の人たちと交流することは滅多にないので、いろいろな国の人たちと交流していろいろな文化を知ることができてよかったです」「全部英語で、分からないこともあったけれど、いい体験になりました。このような体験をまたしたいです」と話してくれました。

- ・中学2年生 148人が参加
- ・本学留学生9人（韓国、中国、ドミニカ共和国、フィリピン、ベトナム、香港、マレーシアの国・地域出身）が訪問



千葉県立浦安高校との教育連携 探究ゼミ

明海大学は、都立高校5校（飛鳥、田柄、竹台、南葛飾、葛西南）と千葉県立浦安高校と教育連携協定を締結しています。浦安高校との連携では、総合的な探究の時間で実施している「探究ゼミ～プロジェクト・スタディ」で、本学の外国語学部教授 Keiko Nakamura 先生が講師の1人として年間10回、『『ことば』の冒険』と題した言語学のゼミを開講しています。本ゼミには浦安高校の1年生16人が参加し、グループに分かれて興味のある分野の外来語を調べるなどの探究学習に取り組んでいます。Keiko Nakamura 先生は生徒たちに

「言葉について学ぶことは、人間の本質を探り、国・地域・社会・文化などに対する理解を深めることにつながり、母語や外国語を意識的に観察するといろいろな発見があります。一緒に言葉の世界を探究しましょう」と声をかけながら、指導・助言に当たってくださっています。



現場体験研修 千葉県立千葉西高等学校訪問



今年度最初となる本学教職履修学生の現場体験研修を実施しました。まず最初の取組として、1月11日（木）、教職課程を履修している英米語学科3年生10人が千葉県立千葉西高等学校を訪問しました。授業参観では、本学卒業生で着任2年目の嶋田宗晋先生の1年生の英語コミュニケーションⅠの他、2、3年生の英語の授業を見学しました。授業参観後は英語の先生方と懇談した他、岩瀬博行校長から、教職の魅力や良好な関係を築くことの重要性などについてお話を伺いました。参加した学生からは「実際の学校現場で様々な授業や教室の様子を見ることができて、今後の教育実習や模擬授業、教員になった後にも参考になる訪問だった」という感想が聞かれました。

アゴラ活用状況(人)	
12月	617
2018年度からのべ数	63,422